

第14回「ことばの力を楽しむ会」東京公演開催のご報告とオンライン配信のご案内

伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：岡田賢二）は1月29日、社会貢献活動イベント「ことばの力を楽しむ会」を王子ホール（東京都中央区）にて開催いたしました。

「ことばの力を楽しむ会」は、東日本大震災で被災した方々の生きる力を応援することを目的に、伊藤忠エネクス主催で2013年度より開始した朗読と音楽のコラボレーションイベントです。現在は震災を忘れないという想いと、あらゆる世代の「ことば」の感性を育てたいという願いと共に全国で開催しており、2021年より引き続き公益社団法人企業メセナ協議会の実施するメセナ活動認定制度〔This is MECENAT 2022〕に選定されています。前年に引き続き、申し込みから入場までを完全非接触にする等の感染症対策の上開催いたしました。事前申込より満席のご案内となり、当日は250名のお客様にご来場いただきました。

第14回となる今回の朗読は、第1回より出演され、現在伊藤忠エネクス社外取締役でもある元NHKアナウンサーの山根基世さんが、いわさきちひろさんの美しい挿絵で表現された不朽の名作『にんぎょひめ』（アンデルセン作）と文学性の高い作品としても著名な『屋根の上のサワン』（井伏鱒二作）を読まれました。元TBSアナウンサー進藤晶子さんには、国語の教科書にも取り上げられ、少年の葛藤と成長をユーモラスに描く『カレーライス』（重松清作）をお読みいただきました。また今回はゲストに俳優としてテレビ等多方面でご活躍されている紺野美沙子さんをお迎えし、思春期の志と愛情の思い出の物語、『みどり色の記憶』（あさのあつこ作）を朗読いただきました。演奏は作編曲・ピアノに飯田俊明さん、チェロに三木千晴さん、ヴァイオリンに高橋暁さんをお呼びし、観客を物語の世界へ誘う素晴らしい演出を頂きました。

また会場ではイベント開始当初より震災を忘れないという想いを引継ぎ、観覧の皆様へ東日本大震災で親を失った福島県の子供たちのための任意募金への協力を呼びかけ、合計44,838円が集まりました。こちらは全て「東日本大震災ふくしまこども寄附金」へ1月30日に送金させていただきました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

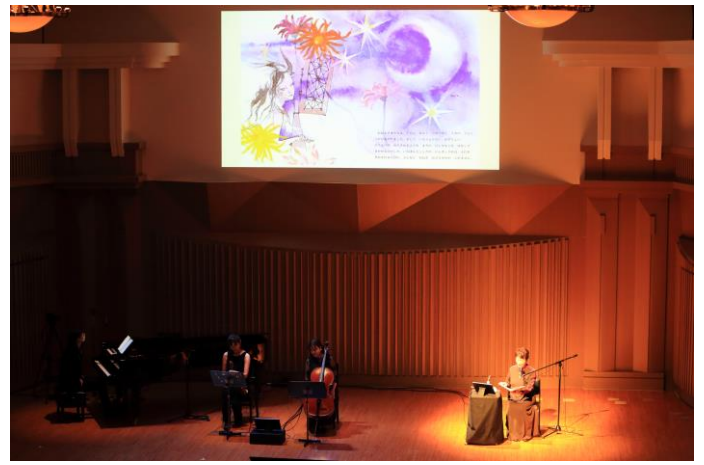
【オンライン配信のご案内】

当イベントのオンライン配信を期間限定で行います。2月5日（日）19:00より [YouTubeチャンネル「伊藤忠エネクス\(株\) ことばの力を楽しむ会」](#)にてお楽しみいただくことができますので是非ご視聴ください。

今後も当社は[グループの社会貢献活動の基本方針](#)に基づき、次世代育成活動をはじめ、社会の持続的発展への寄与に努めてまいります。



演奏には左より飯田俊明さん、
高橋暁さん、三木千晴さんをお迎え



山根さん朗読の『にんぎょひめ』
いわさきちひろさんの挿絵と共に



初回より出演の山根基世さんはイ
ベント 10 年目への想いを語りました



ゲストはご自身でも朗読座を
主宰されている紺野美沙子さん



進藤さんは思春期の少年の心を
朗読でユーモラスに表現されました



本や音楽にまつわるエピソードで
トークも大変盛り上がりました

本リリースに関するお問い合わせ先
伊藤忠エネクス株式会社 サステナビリティ推進室 (ちからいし) (力石)
TEL 03-4233-8023